

めざそう!

『出雲』ナンバー

出雲 555
い 20-20

自動車の新たな地域名表示ナンバープレート、「出雲」ナンバーの導入をめざし、かねてから地域振興等に関わるさまざまな連携事業を行っている「出雲の国・斐伊川サミット」(出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町)での取組状況をお知らせします。

意向調査を行いました。その結果等をお知らせします。

1. 意向調査報告 「出雲ナンバーの導入をどう思いますか？」

		合計	出雲市	奥出雲町	飯南町
賛成	人数	2,109人	1,928人	73人	108人
	割合	77.5%	78.7%	61.4%	70.1%
現行のまま	人数	487人	423人	35人	29人
	割合	17.9%	17.3%	29.4%	18.8%
その他	人数	123人	95人	11人	17人
	割合	4.5%	3.9%	9.2%	11.1%
未記入	人数	4人	4人	0人	0人
	割合	0.1%	0.1%	0%	0%
合計	人数	2,723人	2,450人	119人	154人
	割合	100%	100%	100%	100%

◎その他地域名提案には、いずれも、出雲の国、神在、出雲大社などがありました。 ※雲南市は、現在意向調査中

導入に関する意見

- * 神話の国「出雲」を全国に発信できる。 * 全国へ出雲の知名度アップにつながると思う。
- * 大賛成、地方をアピールするには大変よい。
- * 「出雲」ナンバー導入を早くしてほしい。待っていました。
- * 今つけている「島根」ナンバーを、すぐにでも「出雲」ナンバーに変更出来るようにしてほしい。
- * 「島根」のままでもよい。分ける理由がない。

2. 意向調査でいただいた質問にお答えします

Q. 必ず、「出雲」ナンバーに変更しなければならないのですか？

A. 2市2町に居住される方が、新規登録される新車・中古車（軽自動車も含む）はすべて「出雲」ナンバーになります。

Q. 「出雲」ナンバーになる自動車を具体的に教えてください。

A. すべての登録自動車、軽自動車および125ccをこえる二輪車です。

Q. 出雲ナンバーに変更する場合、登録手数料など経費が変更となりますか。

A. 登録手数料は同額ですが、ナンバープレート代が別途必要となります。図柄入りプレート代は、交付代行者（島根県整備振興会）が需要数や図柄内容において金額を決定し、国へ認可申請し、正式決定されます。図柄なしのものは、通常のプレートと同額になるのではないかと思います。

なお、地域交通サービスの改善・利用促進や観光振興に資するため、登録時に寄附が出来る制度が導入され、寄附金有りの場合は図柄がカラー、無しの場合はモノトーンナンバープレートが交付されます。

今、乗っている自動車を「出雲」ナンバーに取り替える場合も、同様に手数料+プレート代が必要となります。

Q. 出雲ナンバー導入後のナンバープレートは、「図柄あり（寄附金あり）カラーナンバー」「図柄あり（寄附金なし）モノクロナンバー」の2種類となりますか。

A. 図柄入りの2種類（カラー、モノトーン）と図柄無しの3種類の「出雲」ナンバーから利用者が選択することになる予定です。

3. 今後のスケジュール

- ◆平成29年11月末から12月上旬 …… 導入意向の正式表明
- ◆平成30年 3月末 …… 導入申込
- 12月上旬 …… 図柄の提案
- ◆平成32年度～ …… ナンバー交付開始



おたずね／縁結び定住課 ☎21-6274

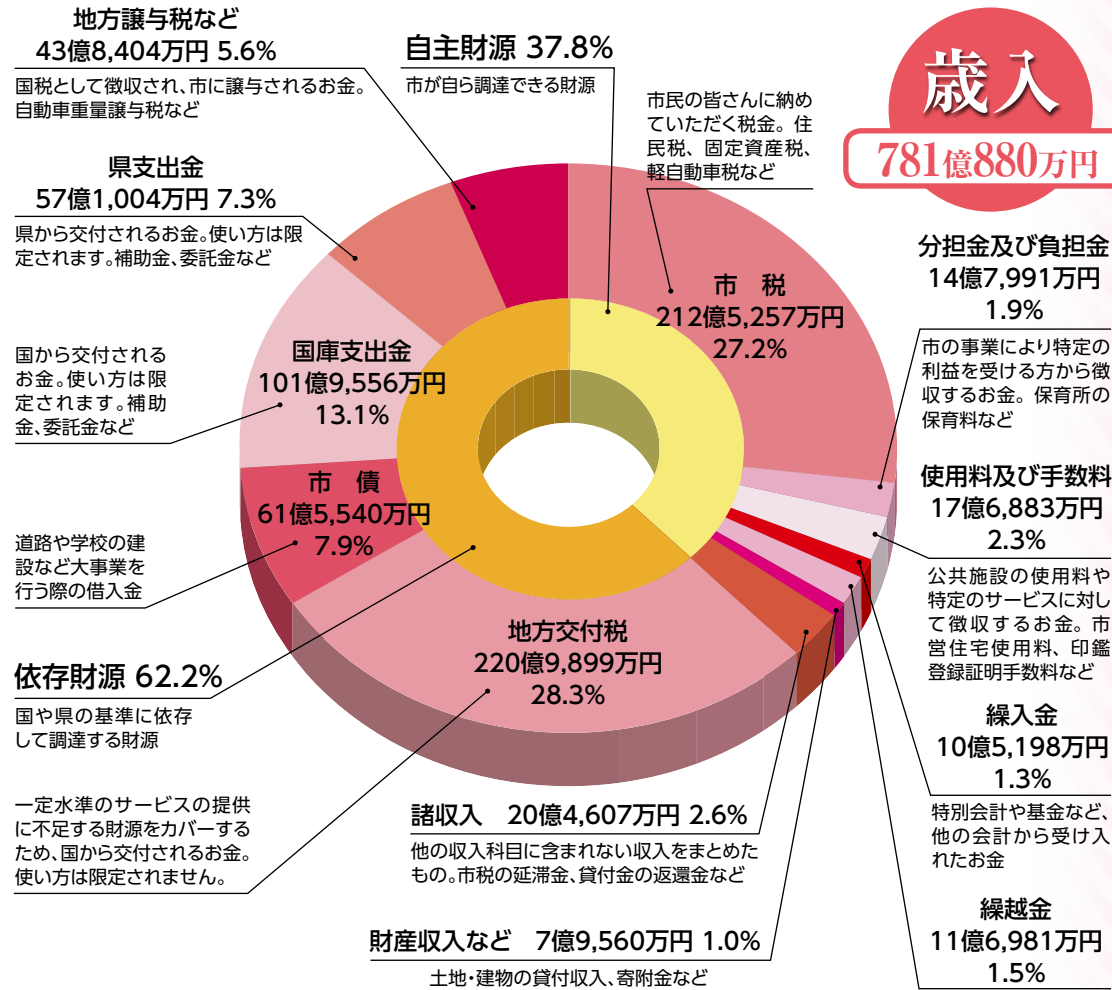
決算報告

平成28年度の市の決算が9月議会で認定されました。昨年度、市のお金がどのように使われたのかをお知らせします。

おたずね
財政課 ☎(21)6608

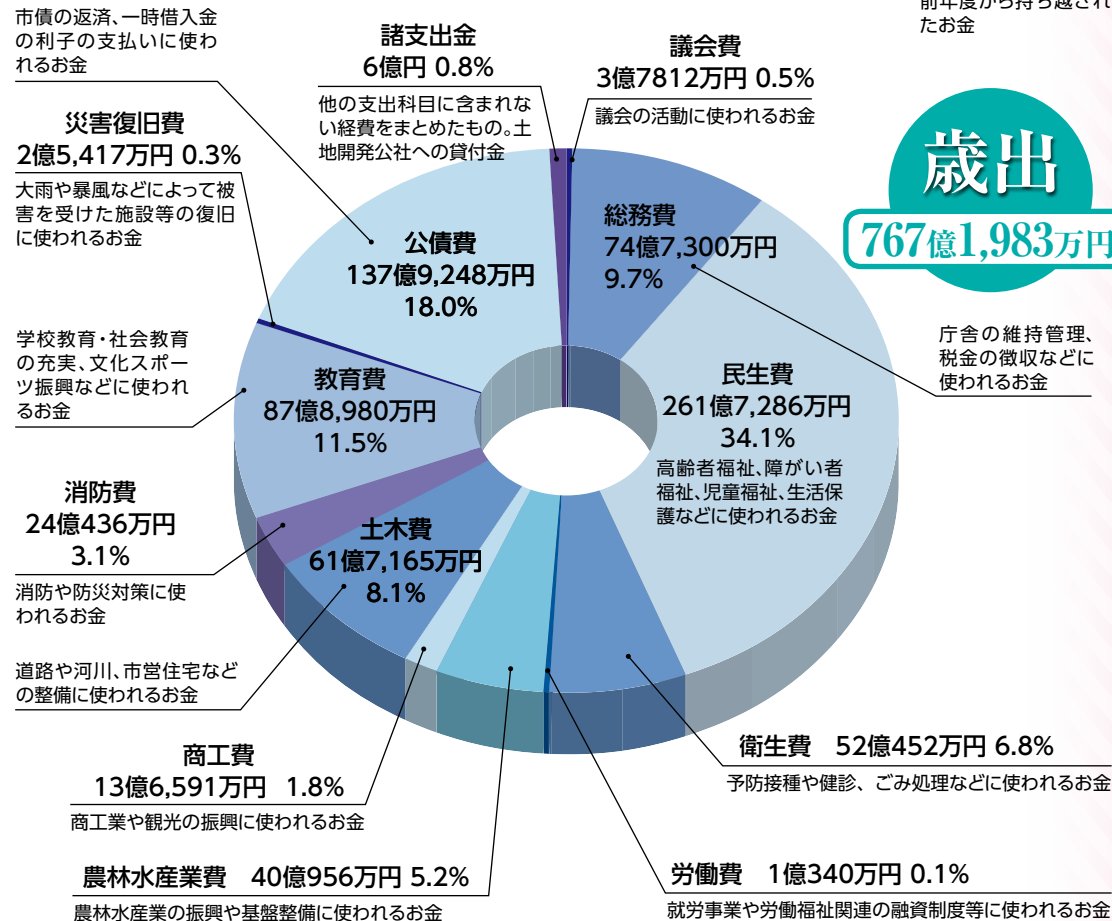
歳入

781億880万円



歳出

767億1,983万円



特別会計

会計名	歳入	うち一般会計繰入額	歳出	歳入歳出差引
国民健康保険事業	205億 114万円	14億2,392万円	198億7,805万円	6億2,309万円
国民健康保険橋波診療所事業	945万円	0	945万円	0
診療所事業 ※	8,216万円	0	8,052万円	164万円
後期高齢者医療事業	39億4,432万円	24億5,239万円	38億9,962万円	4,470万円
介護保険事業	173億7,802万円	25億 311万円	171億6,079万円	2億1,723万円
簡易水道事業	13億7,140万円	5億3,549万円	13億7,140万円	0
下水道事業	64億7,790万円	19億 39万円	64億4,820万円	2,970万円
農業・漁業集落排水事業	26億 288万円	12億9,190万円	26億 288万円	0
浄化槽設置事業	1億6,507万円	4,884万円	1億6,507万円	0
風力発電事業	4,188万円	0	4,188万円	0
乙縁ネット事業※	7,584万円	0	7,247万円	337万円
企業用地造成事業	9億1,048万円	2億3,137万円	9億1,048万円	0
住宅新築資金等貸付事業 ※	22万円	0	19万円	3万円
高野令一育英奨学事業 ※	341万円	0	341万円	0
廃棄物発電事業	3,462万円	0	3,282万円	180万円
合計	535億9,879万円	103億8,741万円	526億7,723万円	9億2,156万円

●簡易水道事業は、平成29年3月31日をもって出雲市水道事業へ統合したため打ち切り決算

企業会計

会計名	収入	うち一般会計繰入額	支出	収支差引
水道事業会計 (税込み)	収益的収支 30億7,588万円 資本的収支 4億4,570万円	1,279万円 2,462万円	24億 793万円 17億7,451万円	6億6,795万円 △13億2,881万円
病院事業会計 (税込み)	収益的収支 31億6,675万円 資本的収支 5億3,422万円	3億6,440万円 8,743万円	32億 674万円 5億9,555万円	△3,999万円 △6,133万円

●収益的収支は、1年間の営業収支

●資本的収支は、設備投資などに伴う収支。収入不足額は、損益勘定内部留保資金等(積立金など)で補てんします。

決算状況(普通会計)

平成28年度の決算を、前年度と比較すると次のとおりです。なお、比較は普通会計(注)により行っています。

(注) 普通会計とは、自治体毎に会計の組み方が異なるため、財政比較や統計分析に用いる仮の会計です。

出雲市では、一般会計のほか、上の特別会計のうち※印のある会計を合算し、会計間の収入・支出を控除したものです。

1. 歳入・歳出決算額

項目	平成28年度	平成27年度	増減
歳入総額	782億4354万円	808億5,348万円	△26億 994万円
歳出総額	768億4953万円	796億8,033万円	△28億3,080万円
歳入歳出差引	13億9401万円	11億7,315万円	2億2,086万円
翌年度に繰り越すべき財源	1億1873万円	1億9,599万円	△7,726万円
実質収支	12億7528万円	9億7,716万円	2億9,812万円
実質単年度収支	5億 86万円	2億2,440万円	2億7,646万円

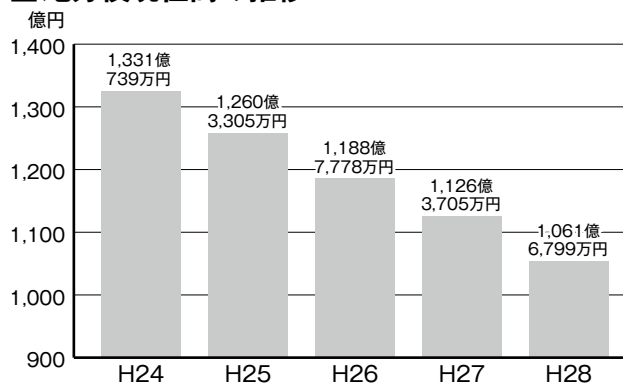
2. 性質別歳出の状況

項目	平成28年度	平成27年度	増減
歳出合計	768億4,953万円	796億8,033万円	△28億3,080万円
義務的経費	413億 942万円	416億8,764万円	△3億7,822万円
人件費	108億7,628万円	109億2,835万円	△5,207万円
うち職員給	71億6,870万円	71億 231万円	6,639万円
扶助費	166億4,037万円	162億3,447万円	4億 590万円
公債費	137億9,277万円	145億2,482万円	△7億3,205万円
うち任意繰上償還	3億9,026万円	7億7,948万円	△3億8,922万円
投資的経費	77億6,684万円	92億1,123万円	△14億4,439万円
普通建設事業	75億1,267万円	91億3,330万円	△16億2,063万円
災害復旧事業	2億5,417万円	7,793万円	1億7,624万円
その他経費	277億7,327万円	287億8,146万円	△10億 819万円
物件費	102億4,798万円	101億4,764万円	1億 34万円
維持補修費	5億1,763万円	5億1,331万円	432万円
補助費等	45億5,052万円	57億6,567万円	△12億1,515万円
積立金	12億3,185万円	15億9,604万円	△3億6,419万円
投資及び出資・貸付金	7億9,770万円	8億2,604万円	△2,834万円
繰出金	104億2,759万円	99億3,276万円	4億9,483万円

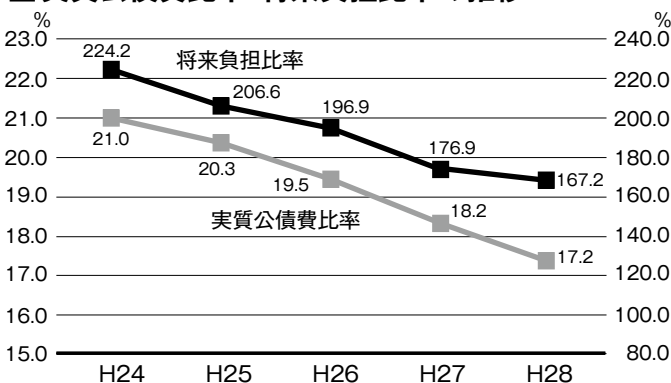
地方債・積立金現在高(普通会計)

項目	平成28年度	平成27年度	増減額
地方債現在高	1,061億6,799万円	1,126億3,705万円	△ 64億6,906万円
積立金現在高	110億8,674万円	108億9,079万円	1億9,595万円
財政調整基金・減債基金	55億7,616万円	58億 860万円	△ 2億3,244万円
その他	55億1,058万円	50億8,219万円	4億2,839万円
実質公債費比率	17.2%	18.2%	△1.0%
将来負担比率	167.2%	176.9%	△9.7%

■ 地方債現在高の推移



■ 実質公債費比率・将来負担比率の推移



平成28年度決算の特徴

歳入の減少は、主に地方交付税の減によるものであり、歳出の減少は、主に佐田中学校整備事業完工等に係る普通建設事業費、縁結び商品券発行事業の終了等に係る補助費の減によるものです。

■ 平成28年度収入未済額(普通会計)

平成28年度	平成27年度	増減額
632,496千円	632,822千円	△326千円

※収入未済額：市税、使用料及び手数料、分担金及び負担金等です。

■ 平成28年度市税の収納状況

区分	収納率	前年比	収入未済額	前年比
現年度分	99.25%	+0.01%	158,121千円	+2,056千円
滞納繰越分	27.32%	+1.80%	313,061千円	+4,824千円

※滞納繰越分 平成27年度以前から繰り越された未収入の市税です。

■ 平成28年度滞納処分(差押)の状況(※1)

差押財産	預貯金	給与	不動産	動産(※2)	その他	計
件数	173	55	7	3	85	323

※1：出雲市では市税に加え、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の徴収も収納課で行っています。その徴収にかかる処分も含まれます。

※2：動産とは、検索により差押えた絵画、陶器等の物品類です。

納期限内に納付されなかった場合、督促手数料や延滞金を請求しますので、納期限までに納付してください。

おたずね・ご相談 / 収納課 ☎21-6647

市税は、みなさんの生活に欠かすことのできない市民サービスの原資となる、大切な自主財源であり、公平な負担を確保することが必要です。

この市税について、平成28年度市税の収納状況および滞納処分(差押)の状況をお知らせします。

市税の徴収状況をお知らせします

税金は、定められた納期限までに、自主的に納めていただくものです。しかし、納付が可能であるにもかかわらず納付をされない滞納者に対しては、大多数の納期内納税者との公平性を確保するために、法令に基づき財産の差押を行っています。

一方、やむを得ない理由により納期限内に納めることが困難な方には、収納課で相談を受付けています。また、「日曜納税相談」(開催日は、41ページ参照)も開催していますのでお出かけください。

～納税は口座振替で～ 市税・保険料の支払いは便利で確実な口座振替をご利用ください。